

平成 29 年度 事業報告

平成 29 年度は、(上期) 暖冬などにより生育の前進化と東北産露地物の生育の遅れにより端境期間が長期化、(下期) スポット的には、価格低迷があったものの、台風や低温などにより野菜(果菜類・葉菜類)を中心に、絶対量不足から相場が浮揚した。その結果、公益目的事業である青果物価格安定対策事業では、価格の低落のあった品目について、※交付算出額(113,679,957 円)のうち 68,529,078 円を補償交付金として交付した。

(※県単事業及び加工果実事業については、平成 23 年度第 5 回理事会(平成 23 年 12 月 15 日)決議に基づき、原子力損害賠償請求を行っている期間であることから、支払いを行わないものとしている。)

1. 事業概況

◆ ◇ ◆ 青果物の販売環境等(主な特徴) ◆ ◇ ◆

【果実】

品目等	販売環境
もも	小玉傾向・核障害などもあり、出荷数量が伸びなかった。更に、8月の長雨による品質低下もあった。
日本なし	前半：生育の遅れ・出荷遅れなどで、出荷に大きな山もなく推移したが、後半：台風(18号)をきっかけに販売が低迷した。
ぶどう	生育遅れ・着色遅れがあった。天候不順が続く中、品質ロスも目立ち、各産地数量不足の中、堅調相場での販売となった。
りんご	豊作基調と夏場の干ばつによる小玉傾向、台風・強風の影響によるスレ果・キズ果などで下位等級品の出回りが増え販売苦戦となった。

【野菜】

品目等	販売環境
アスパラガス	春芽：全国的に入荷量が少なく、例年を上回る高値基調となった。 夏芽：日照不足・長雨により多くのトロケが発生した。
きゅうり	シーズンを通して慎重な販売が続き、相場上昇時の荷動きの反応が早く、相場下降時の荷動き回復の反応が遅い傾向となった。
トマト	低温・干ばつ・日照不足と極端な天候により、入荷量・相場変動の激しい相場となった。
さやいんげん	低温・干ばつ・日照不足と極端な天候により、本県産出荷量が減り例年に比べて高値での販売であった。

【花き】

品目等	販売環境
花き全般	春先の高温、空梅雨・集中豪雨、8月の低温・日照不足、10月の台風による生育の乱れから、品薄高値が発生した。

(1) 事業別交付金額

このような状況のもと、下表の補償発動内容となった。

単位：円

事業名	交付金支払額	(交付算出額)
県 単	0	(45,150,879)
特 定 野 菜	3,398,078	(3,398,078)
契約特定野菜	0	(0)
指 定 野 菜	65,131,000	(65,131,000)
計	68,529,078	(113,679,957)

補償交付金の交付を行うことにより、果実・野菜・菌茸・花き生産者の農業振興意欲を支えるとともに、会員や生産農家の負託に応えることができた。

(2) 主たる事業実施事項

①. 受託事業（JA全農福島からの事務受託事業）

JA全農福島が行う、特定事業、指定事業に係る造成及び交付等の事務受託（受託料6,912,000円、事業費6,912,000円）を行った。

②. 受託事業（独立行政法人農畜産業振興機構からの業務受託事業）

機構が行う、野菜価格安定制度の普及促進に関すること等の業務受託（受託料990,531円、事業費990,531円）を行った。

③. 果樹経営支援対策事業（補助事業）

業務方法書の定めるところにより、事業実施者に対し補助金の交付（事業費：52,648,042円、補助金：29,985,760円）を行った。

④. 果樹未収益期間支援事業（補助事業）

業務方法書の定めるところにより、果樹経営支援対策事業にて「改植」を行った事業実施者に対し補助金の交付（事業費：130,525,780円、補助金：129,472,320円）を行った。

⑤. その他（助成金）

公益財団法人中央果実協会の助成金（70,000円）を受けて、JA全農福島（県果実生産出荷安定協議会）に対し活動費に関する助成金（70,000円）を交付した。

青果物価格安定事業総括表

単位：t、千本、円

事業名		予約数量	補償限度額	交付金額
県 単	青果物	25,455	2,110,818,930	(34,395,361)
	花き	19,738	349,214,430	(10,755,518)
	小計	45,193	2,460,033,360	(45,150,879)
特定野菜事業		7,285	707,668,080	3,398,078
契約特定野菜事業		0	0	0
指定野菜事業		36,717	2,717,382,000	65,131,000
計		89,195	5,885,083,440	68,529,078

単位：円

事業名	前期繰越額 ①	納入・返戻 ②	交付額		次期繰越額 (①+②-③)
			(交付額)	③(取崩額)	
県 単	1,681,827,743	△12,037,188	0	0	1,669,790,555
特 定 野 菜	218,327,115	25,316,925	3,398,078	3,398,078	240,245,962
契約特定野菜	397,157	0	0	0	397,157
指定野菜※)	205,093,500	66,943,109	65,131,000	13,040,500	258,996,109
計	2,105,645,515	80,222,846	68,529,078	16,438,578	2,169,429,783

(※) 指定野菜事業は機構が管理

次期繰越収支差額

単位：円

	前期繰越額 ①	当 期			次期繰越額 (①+④)
		②収 入	③支 出	差額④(②-③)	
次期繰越収支差額	38,643,976	487,933,344	491,461,221	△3,527,877	35,116,099